



### ドローンの可能性探る

## 地域の賑わいと ビジネス創出 播磨靖之



「ドローンテクニカルチャレンジ2018」を取り仕切る播磨さん（左）。

皆さん、こんにちは。

平成29年の8月から地域おこし協力隊として活動しているドローン担当の播磨です。まちで見かけたら、ぜひ声をかけてください。

私は11月10日と11日の2日間、角館交流センターで、昨年に続き2回目となる『ドローンテクニカルチャレンジ2018』を開催しました。

これは、模範的に作られた空間において、ドローンの操縦技術・撮影技術を競う大会です。

ドローンは平常時、災害時におい

て広く活用されつつあります。

例えば、空撮・土砂災害の状況確認・河川点検や橋梁点検など、様々なシーンで有効性が評価されています。

しかし、多くの現行機に取り付けられている各種センサー・GPSなどを利用することで、誰もがある程度操縦を行うことが可能になった反面、そのセンサー・GPSなどに頼りきりになってしまい、パイロットの操縦技術そのものの低下や技能低下が懸念されています。

これらを回避するために考案した



播磨さん自作のマイクロドローン。

のが「ドローンテクニカルチャレンジ」です。来年度以降も継続して開催していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

また、私はドローンの新たな活用ジャンルとして、試行錯誤しながら、フルHD撮影が可能な手の平サイズの「マイクロドローン」を自作しました。このドローンは重さが約80グラムしかなく、法律の規制を受けられないものです。

全く新しい視点での映像撮影、既存のドローンでは飛行できなかった場所や人が立ち入るには危険な場所、狭い場所などでの利用が可能です。これらについて興味のある方はご連絡いただければと思います。

また、定期的に角館交流センターなどで、ドローンの飛行練習会なども計画し、個人のフェイスイブックアカウントで周知しています。貸出



『ドローンテクニカルチャレンジ2018』。競技中の様子。

用のトイドローンもありますので、気軽に参加していただけたらうれしいです。

ドローンの活用は、すぐに何か成果を上げたり、結果を出したりすることは難しいかもしれませんが、この地域の子どもたちを中心に体験会やドローン運用のための講習会などを継続開催し、地域の賑わいやビジネス創出につなげていけたらと考えています。

## まちづくり 日記

No.143

### 『隣の席のおばあちゃん』

仙北市長 門脇 光浩

都内を歩き回り、クタクタになって秋田新幹線に乗りました。その日は、上野駅から小さくて可愛いおばあちゃんと隣り合わせでした。

おばあちゃんを初めて見た時、すでに汗でメガネが曇って、フワフワな状態でした。たぶん席に到着するまで、ブラットホームや車内の狭い通路を歩くことが大変だったのだと思います。おばあちゃんは両手にバッグや買い物袋や紙袋をたくさん持っていました。そして、やっと自分の席(私の隣の席)を見つけ、手にした荷物を置いて、途方に暮れたのです。だって、荷物だけで座席も足下もいっぱいでしたから。おばあちゃんは腰を下ろすこともできず、揺れる新幹線で立ち往生でした。私は「おばあちゃん、よかったですら少し荷物を上の棚に移しましょうか」と話しかけてみました。おばあちゃんは一瞬戸惑い、何か少し考えたようでしたが、すべに「あやう、シカダネ。ハバこれこれこれ……」と、複数の紙袋を持ち上げました。私は3つの紙袋を預かり、それを荷物棚に上げました。おばあちゃん

の身長では荷物棚ははるか頭上だったので、私ははたしておばあちゃんに話しかけてみることにしました。おばあちゃん、大曲駅や秋田駅で降りるとすると、誰か紙袋を下ろしてくれませんか……。

ので、私はとてもよいことをしたように気が持てました。

大宮駅を過ぎた頃だったと思います。ウトウトしていた私を、おばあちゃんがツツきました。「紙袋に孫が食べれど、弁当が入っている」。なるほどなるほど。さて、どの紙袋だったかな……。棚から順に紙袋を下ろしてお弁当を見つけ、紙袋はもとの荷物棚にもどして……。

次にツツかれたときはお弁当も食べ終わって、「紙袋のとれか、いっつも飲んでるお茶が入ってる」。なるほどなるほど。さて、どの紙袋だったかな……。棚から順に紙袋を下ろし、中から水筒を見つけ、紙袋はまた荷物棚にもどして……。

でも、私の頭の中は心配と不安でいっぱいでした。おばあちゃん、大曲駅や秋田駅で降りるとすると、誰か紙袋を下ろしてくれませんか……。その日は、久しぶりに秋田新幹線を端から端まで乗った1日になりました。

### かくのだてフィルムコミッション

## ロケーションだより

Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション  
(仙北市観光課内) ☎43-3352  
<http://kakunodate-fc.jp/>

先頃、かくのだてFCでは、各県独自の習慣や食文化などを紹介するテレビ番組「カミングアウトバラエティ！秘密のケンミンSHOW」と4K放送がスタートした旅番組「いい旅・夢気分4Kスペシャル」の撮影支援を行いました。

「秘密のケンミンSHOW」は11月29日、読売テレビ・日本テレビ(全国28局ネット)で放送されました。日本百景にも選出される田沢湖で食べられているワンハンドグルメリとして「味噌たんぼ」が紹介され、地元の方もたくさん登場していました。スタジオの皆さんもあきたこまちの味噌たんぼに大興奮の様子でした。

「いい旅・夢気分4Kスペシャル」は、12月2日、BSテレビ東京系(全国放送)で放送されました。角館や田沢湖、乳頭温泉郷の魅力が4Kカ



いい旅・夢気分4Kスペシャルの撮影風景。

メラの撮影により、今まで以上に色鮮やかに、大迫力で表現されています。番組のプロデューサーから、出演の雛形あきこさんと祥子さんを紹介され、ご挨拶させていただきました。テレビで見るとは違って、実際に会いますとすっきりとして華やかな、美しい女優さんでした。

最近、撮影側からこれまでなかった新鮮なネタなどの問い合わせが多くなっているように感じます。私たちもこれらに対応できるように感性を研ぎ澄まして日常を見ていきたいと思ひます。

かくのだてFCは、ロケ誘致や支援活動を通じて地域に貢献してまいります。市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

(会長) 坂本 洋